

問1 モーターを使って、電気を動き（運動）に変換して動かしている身の回りの製品はどれですか。

問2 電気をためたり、ためた電気を送り出したりすることができる、ちく電器とも呼ばれる装置の名前は何ですか。

問3 電気を動き（運動）に変換して利用する器具はどれですか。

問4 電気を光に変える器具のうち、照明器具のほかに、信号機や電光けいじ板など、私たちの身の回りのいろいろな場面で使われているものはどれですか。

問5 手回し発電機を使って、より大きな電流を流したいとき、ハンドルをどのように回せばよいですか。

問6 電気を使って電子オルゴールやスピーカーを鳴らすとき、電気はどのようなものによって利用されていますか。

問7 火力発電において、タービン（羽根車）を回すために使われているものは何ですか。

問8 発光ダイオードを同じ明るさの豆電球と比べたとき、どのような特徴がありますか。

問9 発光ダイオードに電流を流して光らせるとき、電流の流し方についてどのような決まりがありますか。

問10 電気を使って豆電球をつけたり、部屋の明かりをつけたりするとき、電気はどのようなものによって利用されていますか。

問11 手回し発電機を使って電気を作るとき、流れる電流の大きさは、ハンドルの動かし方の何によって変わりますか。

問12 手回し発電機を使ってコンデンサーに電気をたくわえるとき、ハンドルを回す回数を増やすと、コンデンサーにたまる電気の量はどれくらい増えますか。

問13 電気を「熱」に変えて利用している道具はどれですか。

問14 コンデンサーにたくさんの電気をたくわえたいとき、手回し発電機のハンドルをどのように動かせばよいですか。

問15 発光ダイオードが熱をほとんど出さないのは、電気をどのように使っているからですか。

問16 豆電球とくらべて、発光ダイオードにはどのような特徴がありますか。